

令和4年度決算審査特別委員会報告書

令和5年9月22日

大山町議会議長 米 本 隆 記 様

令和4年度決算審査特別委員会
委員長 岡 田 聡
(公印省略)

令和5年9月6日、令和5年第7回大山町議会定例会において設置された議員全員による、令和4年度決算審査特別委員会に付託された、令和4年度一般会計及び各特別会計決算認定議案について審査したので、会議規則第77条の規定により下記の通り報告します。

記

1. 事件名

- 議案第 100 号 令和4年度大山町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 101 号 令和4年度大山町土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 102 号 令和4年度大山町開拓専用水道特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 103 号 令和4年度大山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 104 号 令和4年度大山町国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 105 号 令和4年度大山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 106 号 令和4年度大山町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 107 号 令和4年度大山町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 108 号 令和4年度大山町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 109 号 令和4年度大山町風力発電事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 110 号 令和4年度大山町温泉事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 111 号 令和4年度大山町宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 112 号 令和4年度大山町索道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第 113 号 令和4年度大山町水道事業会計決算の認定について

2. 審査の経過および審査の結果

付託を受けた14議案について、分科会方式で令和5年9月7日、8日、11日、12日、13日の5日間審査を行うとともに、9月19日に委員全員で審査を行った。

その結果、付託された14議案については、賛成多数で、次に述べる意見を付して認定すべきものと決定した。

3. 審査意見

①一般会計

【総合戦略課】

ひと・くらし・しごと創生事業などは、町民へのベネフィットが見えにくく、成果として評価しにくい。
企業誘致については、用地を取得し、今後大きな予算となるので、注視していく。
タレントを起用した観光広報事業に関しては、現時点では県外へのPRにつながりにくいと思われる、今後効果的な事業展開に取り組まれない。

【建設課】

名和公園のリニューアルに関しては、リニューアル後の町民の声を確認すべきである。
ハード面だけでなく、他の課と連携し成果を検証し、町民サービスに務められたい。

【企画課】

大山恵みの里公社の公益事業として、1次産業の6次化があるが、あまり機能しているとはいえない。近隣自治体の成功事例を参考にし、販路拡大まで注力するよう取り組まれない。
地域おこし協力隊おためしインターン事業は隊員募集につながっておらず、事業内容の精査が必要である。
ショートステイ事業に関しては、1件応募があり採択されたが途中で辞退となった。事業設計の段階で民間参加が難しいことが想像でき、事業のあり方の見直しに取り組まれない。

【観光課】

地方創生推進交付金事業のグリーンスローモビリティ実証実験委託料の成果も非常に希薄である、今後の新規事業の策定を慎重に取り組まれない。

【健康対策課】

データヘルス計画など若い世代に受診啓発を促すことで、単年度の暫定目標値を定め健診率を上げることが明示されたい。

【社会教育課】

図書館事業、公民館事業について、高麗・大山分館の図書コーナーの蔵書数が少なく社会教育的にも不十分であるため、図書の充実に努められたい。
公民館の建て替えが検討されている中、幅広い世代で、社会教育への関心を一層高めていくため、公民館直営事業予算の充実強化を図られたい。

②国民健康保険診療所特別会計

名和・大山口両診療所の目標と実績の乖離は、名和診療所において△7.3%、大山口診療所で△3.0%であるが、将来、本町の人口が減少不可避の状況で、この乖離は年々増えると予想されるため計画の見直しを検討されたい。

③索道事業特別会計

監査委員から指摘のあった指定管理納付金の収益比例分については、委託契約更新時期に再度協議されたい。

以上